

# 磐城時報

日刊 第七十  
編輯部 石城郡平町福島町十四  
印刷部 石城郡平町福島町十四  
發行部 石城郡平町福島町十四  
電話 二四一  
代價 一月一元二角 三月三元五角 半年六元 一年十二元  
廣告料 一行一十字一ヶ月五拾錢  
印刷部 一行一十字一ヶ月五拾錢  
電話 二四一

## 大工町踏切りを 道路橋にして欲しい

### 現在では殆んど閉鎖し通し 鐵北地方發展を阻害

平町大工町より中間町方面に及ぶ至十分間に一回位づつ、の割通す大工町踏切り線橋は腐朽合で僅かに一二分間通行出来るが甚だしいので昨春以來平町當局ののみならず自動車、荷馬車等では鐵道省にしばしば改築方を停頓してをり柳町、大工町等限情中であつたが最近ますますの關係町に於いては此際同踏切り腐朽の度を加へいよいよ危険状の地下を車馬を自由に通行し能はらぬので過般町當局から得る墜道式か或は平坦なる通路再度の改築陳情をなして、同踏切りをなして体裁よものをと希切は古鍛冶、極細小路、城山坂道してをりこれによれば多年下の三踏切に比して交通頗る頻阻害された鐵道以北の發展も長繁で殊に鐵道以北、中間町方面に進展すべく關係區民は近くは大平市を建築するに重大な關係等かの方法によつて實現運動係ありその發展も著しく同踏切に取らざる等既に着々準備切りを進行する者は日毎に激増中であるから此所數日中には具しつあり殊に同所は列車入換へ体化するであらうといはれてゐるため畫間は全閉鎖され十二。

## 暴力取締令により 九名遂に收監

### 平支部の豫審に附さる 本部三輪辯護士等來郡

湯本町入山炭礦共済會積立金開渡邊房吉の九名は去る十五日暴題について同組合書記橋本直太力取締令に該當するものとして部と會見中橋本書記を殴打した平署に召喚の上平區裁判所小泉日本坑夫組合本部員細目信次、檢事の取調を受けつてたが、田村勝美、湯本町酒寄寛三、小同夜午後八時取調を終了後檢事野包治、武内要三郎、大河原百の拘引状により平署に留置十六年等は豫の一萬五千本の抽籤券英、只野吉五郎、原田利一郎、日午前十一時は平檢事局に招

## 二町目が團結して 吉例聯合大賣出し

### 二十三日から開始 待ち兼ねる地方民

舊年末は愈々押し迫つて平町に枚を用意して来たのが忽ちも正月用意の買出しの人々がボとして買切増補に増補を余儀なく現はれ暮の街頭は日に増くされたので特等當籤者は七名あはたしさを加へて来たがもあつた程である。本年は昨年より平町二丁目では、昨年始の信用と好評を失墜せざるやうめて試みて平町空前絶後の人氣にも商品と廉價にした上景品も博した福引景品附聯合大賣出しの如く用意したといふので近しを開催する事となつた、期日郷近在の人々は今から買出しを待ち兼ねてゐる有様だから昨年十日)から五日間でその方法は以上の人氣を集めるであらうと昨年と同様、二丁目にある何處の商店でもい、から一圓以上の買物をすれば一圓毎に抽籤券を一本呉れる、その抽籤券で景品引換所とある鶴屋旅館に行つて抽籤の結果、特等當籤者には伊勢參宮券、一等には桐簞筒其他以下六等まで一本も空くじがな、といふ大奮發の買出しで、昨

## 父の解雇を悲觀し 毒を仰いで自殺

### 四倉町名望家の息子

四倉町仲町千葉一三男千葉得社試験課に雇はれてゐたが實父(二)は十六日午前六時頃動一が去る十五日程前まで四倉務先なる磐城セメント會社工漁業組合に事務員として雇はれ場から工業用硫酸を持ち來り自てゐたのが突然解雇されたのを宅で多量に飲み自殺を企て苦悶知り悲觀の余り精神に異常を來中を發見し應急手當を施したがしたもろしいと、尙ほ千葉家間もなく絶命した、同人は昨年は地方に於ける相當の名望家で十二月一日から磐城セメント會社

## 將來の平市を豫想し 模範市會を召集

### 議員三十名を募る

平町に於ける市制施行の日は目前に迫つてゐる、昭和普選實施後前途多端な將來の平市を代表す可き有爲の人物は誰れか。模範市會議員として前途ある人々へ投票を乞ふ。

### 規則

- ▼議員數 三十名とす
- ▼締切 三月三十一日
- ▼模範市會召集日は追て發表
- ▼投票用紙は本紙刷込用紙たるを官製はかき
- ▼たるを隨意とす
- ▼投票届先 本社編輯部宛
- ▼票に發表臺に發表した前途ある人の投票募集は中止す

## けふ平署樓上で 平町理髮業組合大會

平町理髮業組合春期總會は十七で現在平町の理髮業者の料金は日午前九時か、平署署樓上に大人調髪料三十五錢であるが白開催したが、劈頭現組合長加藤河町等では三十錢に値下げを断卵之吉氏、副組合長大谷米治氏行したから平町でも値下げをし以下幹事三名の改選を行ひたいはどうか、値下げの必要がな

## 北野飛行士が 郷土訪問飛行

### 郷土訪問飛行

平町白銀町醫師北野保守氏次男涼氏は學中卒業後約十ヶ年間航空術の研究に専心し昨年三月千葉第一航空學校を卒業し本月一月二等飛行士に昇進し目下母校たる第一航空學校に籍を置き將來を矚目されてゐるが近く郷土訪問飛行の意味に於て來平し平町の上空に曲乘、諸藝の飛行術を演ずる事になり平町では在平諸學校、軍人分會及び各公共團體の後援の下に盛大に同氏の歡迎會を催したい、目下それぞれ準備中にあると。

## 餅の話(二)

餅を搗くには糯米を水にてよく洗ひよく篩き一夜水に浸し湯をザルに上げ、水を切りたるを蒸籠に入れて蒸かし充分に蒸かしたる後之を臼に上げ、小杵を以て搗き米粒半ばつふれて粘氣を生じたる時更に大杵を以て静かに搗き一人の助手は巧みにこね粉をなす充分に搗きたる後米粉をばらばらに板の上に盛り粉を使いながら大福に造り、鏡餅に造り、餅に造り、四五分の厚さに延ばして、田宮仲宜の思案通り、餅は枚数多ければ淡味となり、枚数少ければ粒化せず、味は適当とす、凡そ百五十六枚を適當とす、三百然し現今に行はれる實際のキネ數は多くは五六千キネなるを普通とす。

# メリヤス特價供提

大人メリヤスシャツ 六十 錢ヨリ  
 子供 シヤツ 四十 錢ヨリ  
 ラクダコツトンシヤツ 二圓五十 錢ヨリ  
 大人肉シユパン 七十五 錢ヨリ  
 毛オーバセーター 二圓五十 錢ヨリ  
 絹 天 足 袋 二十五 錢ヨリ  
 求ーイシヤツ 三十 錢  
 毛糸 腰 卷 一圓四十 錢

良品廉賣の  
 買ひ良い店

## 山家ヤメリ店

平町二丁目(電話六〇五)

## 家屋月賦賣却

平町七丁目瓦葺キ二階建、間口五間二戸建一棟並に同平家  
 十七坪五合二戸建二棟を左の方法により賣却す  
 一、八百圓は契約と同時に入金残金は月七十圓宛四ヶ年間  
 の月賦償還  
 一、同家屋からは家賃のみで収入月七十圓を下らず(家賃  
 を以て毎月仕拂以上の収入あり)  
 一、詳細は警城建物會社に御問合せ下さい  
 一、地代も廉價裏に空地あり  
 一、契約期限 昭和二年二月末日限り  
 一、現金なれば安くも御相談に應ず

電話四六〇番は

美味で評判の **イワキ食堂**

實習日毎月十五日(家庭的料理實習所)

品々値の競争なら絶対負けぬ

回靴値下げ斷行...市價の二割安

警城の平、田町

大塚支店 製靴部

運動具部

電話七〇二番

弊店新案ゴロフ形...流行

# カキは一の井

料理はカキ

神戸海上運送火災保險會社  
 東洋海上火災保險會社  
 共保生命保險株式會社

平代理店

貸家案内

貸地案内

柳町 勤人向 八、五〇 平町舊城跡、本丸二ノ丸  
 五丁目 同 四、五〇 平町大町、八幡小路  
 白銀町 同 一四、〇〇 柳町、内郷村總停車場附近  
 内郷村小島 同 一、二〇〇

平町白銀町(電話三二番)

## 加藤丈夫營業所



印半天專門  
 優秀品の証明  
 草野染工場

警城平町  
 電話三四八番

生活改善!!!

紋服・九帶・袴・羽織・喪服  
 かつぎ等衣類一切扱升

カミキモノ

御婚禮衣裳特に勉強・髪  
 飾・ハコセコ・島臺類一切

元費節約!!!

フ御質 古質 荷屋 質屋 古質 古質 古質  
 高第報一 買價高 入買價高 入買價高  
 升比同ニ第次報一 物立仕・着古・質  
 店裳衣貸屋荷茗

六-三電 -ジカルフ

## 辯護士長谷川陸郎 法律事務所

民、刑事事件親切に取扱ひ申候  
 並貸金及質掛代金の取立、貸借關係の整理部の設あり

主任 渡邊 忠次郎

平町三丁目(郵便局裏通り)

## 平町病院 案内

腸胃 専門 内科  
 十二指 腸虫病  
 毒核 専門 婦人科  
 包茎 肛門病

平町南平  
 電話一七〇

高久病院  
 院長 高久 忠  
 平町電話一三五

内科・外科・耳鼻  
 咽喉科・花柳病科

小兒科、内科、皮膚花  
 柳病科(血液検査)外科  
 婦人科、耳鼻咽喉科  
 特設動脈硬化症及中  
 氣(血壓検査)

診察料 無料  
 診療主任 池田次郎

平町  
 實費病院  
 (本局裏通り電五五一)

原齒科醫院  
 平町土橋通り  
 電話三一三番

赤心堂病院  
 田町電話四七五

外科一般、婦人科  
 耳鼻咽喉科  
 慈惠醫學士 新妻由五郎  
 日本醫學士 高橋 貢

科外 専門  
 入院隨意  
 上田外科醫院  
 南町電話二一九

吉田眼科醫院  
 電話六八番

平町紺屋町

大和田醫院  
 耳鼻咽喉科  
 電話一七〇番

平町南町

共濟病院  
 平町電話六四一

院長 醫學博士 菊地泰助  
 副院長 醫學士 松野松治

内科  
 部長 醫學士 野田 宏  
 顧問 醫學士 松永 琢磨  
 顧問 醫學士 松永 琢磨

衛生試驗所(物理化學)  
 主任 醫學博士 菊地泰助  
 主任 醫學士 菊地泰助

藥劑部 師 吉本 孝平  
 藥劑部 師 吉本 孝平

院長 醫學士 野田 宏  
 副院長 醫學士 松野 松治

院長 醫學士 野田 宏  
 副院長 醫學士 松野 松治

## 第六期 決算報告

▲資産之部	▲負債之部
佛込未済資本金 三三、五〇〇.〇〇	資本 五〇、〇〇〇.〇〇
諸貸出金 八七、六五五.〇〇	積立金 六〇、〇〇〇.〇〇
諸爲替手形 一五、〇七五.〇〇	諸預り金 七〇、八七五.〇〇
他店へ貸 一六、一七五.〇〇	他店ヨリ借 三、八二五.〇〇
同盟會基本金 三五〇〇.〇〇	借入金形 七、〇〇〇.〇〇
諸有價證券 一三、二六五.〇〇	再割引手形 五、〇〇〇.〇〇
營業用土地 三〇、四八〇.〇〇	當座預金借越 五、〇〇〇.〇〇
建物・什器 三、七二五.〇〇	未拂配當金 五、〇〇〇.〇〇
所有不動産 三、七二五.〇〇	未経過割引料 二、一〇〇.〇〇
預け金及現金 七、二五五.〇〇	未経過割引料 二、一〇〇.〇〇
合計 一四一、〇〇〇.〇〇	第二種所得税及 四、〇〇〇.〇〇
	資本利子税 四、〇〇〇.〇〇
	常期利益金 三、七二五.〇〇
	合計 一四一、〇〇〇.〇〇
▲利益金處分	
當期純益金 三、七二五.〇〇	
諸積立金 三、〇〇〇.〇〇	
役員賞與金 一、〇〇〇.〇〇	
株主配當金(九分六厘) 三、〇〇〇.〇〇	
後期繰越金 三、〇〇〇.〇〇	
右之通り二候也	
昭和二年一月十五日	
福島縣植田町	
株式 磐東銀行	
取締役 江尻 博 孝	
取締役 金 成 欽 次	
取締役 安島 重三郎	
取締役 岡山 保治郎	
取締役 古川 傳 三	
監査役 山野 遼 文	
監査役 山野 遼 文	